

おえ案ですか

題字は古川名誉院長

病院長 着任ごあいさつ



この度、故戸倉病院長の後任として着任した米川と申します。ここ埼玉では新人なので、まず簡単に自己紹介をします。

私は昭和 47 年に医学部を卒業後、外科に入りまして足利赤十字病院などで研修し、昭和 55 年から平成 3 年までは所沢の防衛医科大学第二外科で主に食道ガン、逆流性食道炎、胃ガンなどの外科治療に当たってきました。その後、国立大蔵病院(現在の生育医療センター)などを経て、平成 16 年からこの 3 月末まで静岡岡市立清水病院に勤務していました。前任者の戸倉先生とは同じ大学の外科の食道疾患グループに属していて、またその他のご縁もあり、この 5 月から当院に勤務することになりました。

この丸山記念総合病院の勤務のお話をいただいたのは昨年秋ですが、初めての土地でもあり最初は少し戸惑いがありました。しかしお話を伺ってみると、勤務していた市立病院で行っていたことと、当院の仕事には共通するものが多くあると思い、当院の勤務を引き受けさせて頂きました。

病院の目的は安全・安心な医療を提供して地域の人々の健康維持に貢献することです。安全な医療というと当たり前であると考えられる方が多いと思いますが、最近の医療の進歩のスピードはきわめて速く、これに遅れないように研鑽をつむことは容易ではありません。例えば最近の内視鏡手術ですが、世界で初めて行われたのは 1989 年であり、最初は胆石症に対する胆嚢摘出術のみが対象でした。しかし 20 年あまりが経過してみると胆石などの良性疾患ばかりでなく、早期の胃ガン、

節電への取り組み

当院では、院内の照明を一部消灯するなど、節電に努めております。ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願い致します。



丸山記念総合病院の理念・基本方針

- 理念**
 1. 安全な医療の提供
 2. 誠意ある対応
 3. 地域との関わり合い
- 基本方針**
 1. 接遇に心がけ、心の通う患者様本位の医療を進めます。
 2. 院内のチーム連携により質の高い安全な医療を進めます。
 3. 地域の救急医療の中心的役割を担います。
 4. 地域との連携を積極的に進めます。
 5. 患者様を尊重し情報の開示と十分な説明に努めます。
 6. 地域に貢献できる医療人を目指します。
 7. 医療の質を確保するため病院の経営健全化に努めます。



大腸ガン、肺ガンなどにも広く応用され、患者さんの苦痛が劇的に減ったばかりでなく、入院期間も以前の半以下になりました。また 1990 年代までは乳ガンに対する手術として主流を占めていた乳房切除術に変わり、乳房を残す手術が主流となり、女性にとっては大きな福音です。また内科でも脳卒中に対する新規の治療薬（t-P A）の使用、心筋梗塞に対するステント治療の応用など治療法は大幅に進歩していますが、当院では新しい技術を積極的に取り入れています。

しかし技術の進歩だけでは安心な医療は実現しません。高度な技術に加えて「心」が必要です。また急速に高齢化が進む中で今後とも良い医療を提供していくには、地域の開業の先生方や他の病院、さらには介護施設などとも連携を進めていくことも大切と考えます。

幸いに、着任して早々に感じたことは当院の施設は少し古くなっていますが、運営体制はしっかりしていて、職員の士気が高いことです。

丸山記念総合病院は人口 11 万人あまりの岩槻区において総合医療を担う唯一の救急病院であります。また C T・M R I などの医療設備も整い、日曜日でも外来や手術ができる体制をとっています。微力ですが理事長をサポートしつつ、少しでも地域の住民の方の健康と病院に貢献することを目指したいと思います。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

病院長 米川 甫

新任医師紹介

①出身大学・卒業年度 ②診療担当科・役職 ③資格等 ④趣味



染谷 朋之介
(そめや ともすけ)

若輩者ですが、一生懸命頑張ります。宜しくお願い致します。

- ①順天堂大学 平成 11 年卒業
- ②小児科部長
- ③日本小児科学会 専門医
臨床研修指導医
医学博士
(順天堂大学 大学院 平成 17 年卒業)
- ④ドライブ、ヨット



高木 誠
(たかぎ まこと)

平成 24 年 12 月に着任しました。岩槻の皆様のお役に立てる様頑張ります。

- ①埼玉医科大学 平成 21 年卒業
- ②外科医員
- ④ゴルフ





「一人で悩んでいませんか？
私に相談してください。」

泌尿器科部長 月永洋介



トイレが近い。
オシッコが我慢できなくてバス旅行にいけない…。

最近話題の過活動膀胱(OAB)かもしれません。過活動膀胱とは、膀胱の不随意の収縮による尿意切迫感を伴う排尿障害です。
難しい話はせずに。



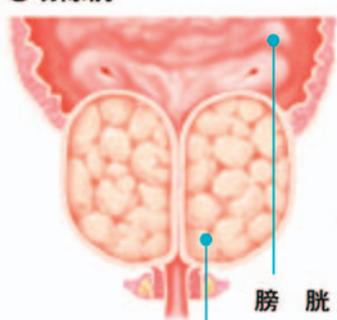
尿意切迫感、つまりトイレに行きたいと思ったら我慢が難しい、この症状があれば過活動膀胱と言っても過言ではありません。

(男性の方は前立腺肥大症も関連しているので精査が必要です)
生活指導または内服治療で改善する可能性があります。

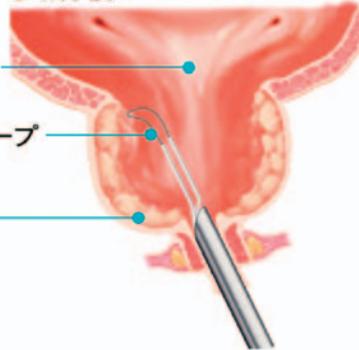


経尿道的前立腺切除術 (TUR-P)

●切除前



●切除後



膀胱
切除ループ
前立腺

男性のみなさんへ

尿の勢いが弱くトイレを汚していませんか？
夜中に何回もトイレで起きませんか？

面倒がらず泌尿器科に来てください。

前立腺肥大症かもしれません。前立腺が加齢に伴い肥大し尿道が圧迫されて排尿障害を来します。内服治療または手術で治るかもしれません。

前立腺肥大症の手術は、お腹を切らずに尿道からカメラを挿入して、肥大した前立腺を内側から切除します(もちろん麻酔をかけます)。入院は1週間程度です。

超高齢社会の影響で泌尿器科に関わる病気が多くなっています。

がん（悪性腫瘍）も増えています。

泌尿器悪性腫瘍には前立腺がん・膀胱がんなどがあります。
どの疾患も早期発見・治療が大切です。



【前立腺がん】

特に自覚症状はなく、血液検査(PSA 検査)が早期診断にとっても有用です。前立腺がんが心配の方は泌尿器科での血液検査をおすすめ致します。

もし前立腺がんになったら？

診断時の病期にもよりますが、手術・薬剤治療(ホルモン療法)など当院で治療が行えます。

また放射線療法や最新ロボット手術(ダヴィンチ)などの希望があれば紹介もさせていただきます。



【膀胱がん】

症状は血尿です。血尿があったら必ず泌尿器科を受診してください。特に痛くも痒くもない血尿(無症候性肉眼的血尿)。これは危険です。膀胱がんかもしれません。

診断は主に膀胱鏡で行います。当院は軟性膀胱鏡を使用していますので、検査の疼痛も少なく行えます。



もし膀胱がんが見つかったら？

尿道から手術用のカメラを入れて切除します。程度にもよりますが1週間程度の入院で治療いたします。その後追加の治療が必要になることがあります。

その他、尿路結石症に対しては体外衝撃波結石破碎装置での治療も行っております。

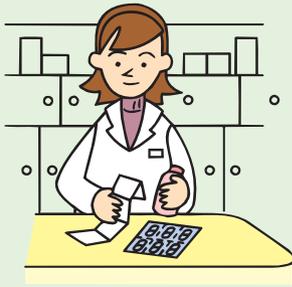
また、男性不妊症やEDでお悩みの方も是非ご相談ください。

何か心配なことがありましたら、遠慮なく泌尿器科にお越しください。





医薬分業・院外処方せんについて



当院では、厚生労働省の指導による「医薬分業」制度の推進を図るため、外来患者さまのくすりは、ほとんどの場合病院が発行する『院外処方せん』により、調剤薬局(保険薬局)で受け取りをお願いしております。

ご理解とご協力をお願いいたします。

院外処方せんは患者さまが自由に選んだ調剤薬局(保険薬局)で調剤してもらうことができますが、いつも同じ調剤薬局(保険薬局)を選ぶことにより、その調剤薬局(保険薬局)が患者さまの『かかりつけ薬局』となり、患者さまにとって大きな利点を生じます。

かかりつけ薬局の利点



- ①患者さまの体質やお使いになるくすりなどを記録して、体に合わなくすりによる副作用などを防止してくれます。
- ②2つ以上の病院にかかっている場合にも、別々の医師から処方されたくすりの効果が重なってしまうことや、飲み合わせによる副作用などを防止してくれます。
- ③お住まいの近くの『かかりつけ薬局』なら、くすりの院外処方せんの発行日を含め4日以内であれば、ご自身の都合にあわせて、くすりを取りに行くこともできます。
- ④くすりや健康について、いつでも気軽に相談にのっていただけます。

災害時の食事と栄養



●災害時は、第一に水!次にしっかり食事!をとみましょう。

水について

災害でライフラインが障害を受けると、水のない不自由な生活を強いられます。生きるためには、まず水分を最優先にとりましょう。

水分が不足すると、脱水症・心筋梗塞・脳梗塞・エコノミークラス症候群・便秘などが起こりやすくなります。



また、災害時は食事の量が少ないので、食事からの水分摂取が想像以上に減ってしまいます。飲料水の量が限られ、災害時の不衛生なトイレを敬遠するため、その後も水分補給が少なくなりがち。水分は積極的にとりましょう。飲料水は成人で一人一日2リットルが目安です。(疾患により水分の制限がある方は医師の指示に従ってください)

食事について

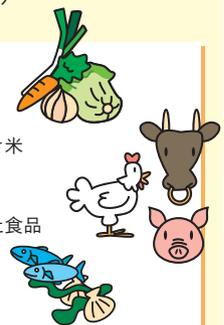
災害直後は、エネルギーをしっかりとりましょう。暑さや寒さに負けない体力をつけるために、食べてエネルギーを補給しましょう。

非常災害時は、1日の食事回数も、1回の食事量も少なくなります。おにぎり・パン・カップ麺などの炭水化物に偏り、たんぱく質やビタミンB1・ビタミンB2・ビタミンCなどの大切な栄養素がとりにくくなります。

非常食を備蓄する際、栄養バランスを考えることも大切です。

備蓄アドバイス

- 好きな食品、食べ慣れた食品
- ビタミン強化米や玄米、七つつき米
- 魚や肉の缶詰、レトルト食品
- 野菜や果物のジュース
- ビタミンやミネラルが強化された食品(ふりかけ、飲料、菓子など)
- 栄養機能食品、栄養ドリンク
- カセットコンロ、調理器具など



管理栄養士 塚田

2013年7月～12月 丸山記念総合病院 <<休診日カレンダー>> (平成25年)

- 休診日：毎週水曜日、毎月第一日曜日、祝日 ■赤字は休診日です。
- お盆の時期と年末につきましては、当カレンダーをご参照ください。
- 当院ホームページ <http://www.maruyama-hp.or.jp/>にも掲載しております。

7月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 | 31 | | | |

8月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |

9月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | | | | | |

10月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |

11月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | 1 | 2 |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |

12月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 | | | | |



「看護の日」を開催して



5月12日はナイチンゲールの誕生日にちなんで『看護の日』と制定されています。

当院では5月11日(土)に『看護の日』のイベントとして、血圧測定・体脂肪測定・栄養相談・介護相談・介護グッズの展示会など、健康に関する催しを行いました。今年は、新たに血圧脈波の測定とAED説明会を実施しました。

特に患者様の関心を集めたのが血圧脈波測定で『無料で出来るなんて嬉しい』などの声が寄せられました。50名の参加があり、判定結果を真剣に聞いていました。

『看護の日』の中で患者様やご家族の方々から、普段食事で気を使っていること、自分で心がけている運動習慣などのお話をうかがい、生活習慣病の予防について意識が高いと感じました。

今後もより多くの患者様が参加できるような『看護の日』にしたいと思います。

広報誌“お元気ですか”第15号 平成25年7月 丸山記念総合病院 広報委員会

◆さいたま市岩槻区本町2-10-5 ◆TEL048-757-3511 ◆FAX048-756-6061 ◆URL <http://www.maruyama-hp.or.jp/>

皆様の健康をお預かりする、地域に愛される丸山記念総合病院であるために職員一丸となって、
努力いたします。この広報誌へのご意見、ご感想等をお待ちしております。 広報委員会

医療法人 慈正会

丸山記念総合病院

日本医療機能評価機構認定病院

